



ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 令和6年度 後学期

申込期間 令和6年8月27日(火)～9月30日(月)  
※岐阜高専科目は ~10月10日(木)

# 社会人 公開授業 受講生募集

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では  
大学の授業を社会人の方や高校生の方に公開  
し、対面授業やインターネットを利用した自宅で  
受講できる授業を開講しています

## ●対面授講

講師との対面授業であり、大学生等と同じ  
教室での受講となります  
なお、募集の定員を超える場合は先着順と  
なります

## ●オンデマンド受講

インターネットに接続したパソコンでご都合  
の良い時間に受講できます  
配信期間は授業により異なります

## 申込方法

ホームページの申込フォーム(推奨)  
またはFAX(293-3484)

お申し込みフォームはこちらから →



## 受講料

1科目につき 社会人： **5,000円**

コンソ加盟教育機関教職員・高校生： **無料**  
(一部の科目は中学生も受講可能【無料】)

# Open lectures

# index

■ 岐阜大学 科目 eラーニング科目・中高生受講可能科目あり	P1-6
■ 朝日大学 科目	P6
■ 岐阜聖徳学園大学 科目	P7-8
■ 岐阜聖徳学園大学短期大学部 科目	P9
■ 岐阜工業高等専門学校 科目 eラーニング科目・高校生受講可能科目あり	P9
■ 岐阜県立森林文化アカデミー 科目 eラーニング科目・高校生受講可能科目あり	P9
■ 受講にあたっての諸注意	P10
■ FAX申込書	P11
■ 手続きの流れ	P12
■ アクセスマップ	P13

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では、加盟する高等教育機関が提供する授業科目を社会人（一部は高校生）に公開しています。  
 授業科目ごとに開講日と受講方法が異なりますので、確認のうえお申込みください。  
 各科目の詳細は、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜のホームページをご覧ください。  
 各大学までお問い合わせください。  
 なお、開講日程および講義内容等は、事情により変更される場合がありますことをご了承願います。



## 岐阜大学

### 1. 中国・朝鮮半島史(中国史) [高校生受講可能]

科目内容	日本は古来、中国大陸からの影響を受けてきた。学び取った中には当時最先端であった、今でいうところの科学技術も含まれている。前近代の中国ではどのような科学観を持ってきたのか、どのような技術に支えられてきたのか、を紹介する。中国史の基本的な概要を押さえながら、内在的な発展と外部からの刺激の両輪で発達していた中国の科学や技術について、主に建築と天文学の側面から解説する。		
担当講師	塚本 明日香(地域協学センター 准教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 104講義室
注意事項			

### 2. 現代社会論(社会の基盤) [高校生受講可能]

科目内容	地域社会の発展に不可欠な基盤の整備・管理を担う社会基盤学について概説する。特に、近年における都市化、情報化、多様化、国際化、さらには自然災害、環境保全などへの関心の深まりに対応した、人間と社会の関係を踏まえた基盤整備や管理のあり方について学ぶ。		
担当講師	篠田 成郎(工学部 教授)ほか	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング	講義場所	全学共通教育講義棟 102講義室
注意事項	学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

### 3. 化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ) [高校生受講可能]

科目内容	私たちのまわりには「化学」に関わる様々な現象や製品に満ち溢れています。身のまわりの様々な現象も「化学」を学習することで初めて理解でき、説明に納得がいき、充実した社会生活、日常生活を送ることができます。本講義では、少しでも「化学」に親しんでもらうために身近なものや事例をとりあげて、ご自身の実体験とともに整理しながら「化学」の重要性を理解していきます。		
担当講師	瀬瀬 守(工学部 教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング	講義場所	全学共通教育講義棟 37講義室
注意事項	※テキスト:『楽しく学ぶくらしの化学 -生活に生かせる化学の知識-』/ 瀬瀬 守 / 化学同人 / 978-4-7598-2055-3 (毎回の講義で使用するので、第5刷の最新版を入手し、必ず持参すること。)		

### 4. 教養の生物学(ヒトのからだ) [高校生受講可能]

科目内容	“ひと”(人、ヒト、人間、人類)を対象とする学問分野がどんどん増えています。この授業では、“ひと”に関係する学問分野を志向する学生を対象に、形ある生き物としての“ヒト”を知っていただきたいと考えています。		
担当講師	千田 隆夫(大学院医学系研究科 教授)ほか	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 102講義室
注意事項	※テキスト:『56のクエスチョンでひも解くヒトのからだ』/ 千田隆夫, 小川名美, 山口瞬 / アドスリー / 978-4-910513-11-9		

5. 教養の宇宙地球科学 (ESD入門) [高校生受講可能]

科目内容	ESDに関連する活動事例やその背景を紹介し、同時にそこで題材とされている現象が地球史においてどのような位置づけにあるのかを示す。共通の題材に対して、現代社会における持続可能性を考える視点と、地球規模の歴史としてとらえる視点を対比することで、自分自身がどのように物事を考えていくかを見直す機会としたい。		
担当講師	塚本 明日香(地域協学センター 准教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 33講義室
注意事項	フィールドワークを3回実施する他、講義中にグループワークによる学生同士の意見交換も実施する。		

6. 地域社会と災害 [高校生受講可能]

科目内容	災害とは人間社会を前提とした概念である。本講義では「災害」について、自然現象そのものと、それが人間社会の元に影響をおよぼしたとき何が起きるのかという2つの側面から考える事で、災害の本質について考える事をねらいとしている。		
担当講師	小山 真紀(環境社会共生体研究センター 准教授)ほか	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 26講義室
注意事項	14,15回の議論の回では、オンラインツールを利用した共同作業を行うため、各自ノートパソコンを持参してください。学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

7. 古今のものづくり [中学生・高校生のみ受講可能]

科目内容	本講義では、日本刀の作刀方法を金属工学(金属の製錬, 金属の物性, 金属の組織制御, 金属の加工方法など)の観点で学び、日本刀のように強く壊れにくい現在の鉄鋼製品などについても紹介をします。また、日本刀の文化財としての側面にも注目し、その歴史や鑑賞方法の概要についても簡単に学びます。		
担当講師	中田 隼矢(教育学部 准教授)	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	eラーニング		
注意事項	学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。講義中にTV番組の録画を視聴することがありますが、この部分は動画から除いて配信をします。		

8. フューチャーセンター入門 [高校生受講可能]

科目内容	実践・グループワークを通して自発的な学びにより、自分たちが多様な人たちが集まる「対話の場」を作り上げることを目指す。フューチャーセンターとは、多様な人たちが集まり複雑化したテーマ(課題)について「未来志向」、「未来の価値の創造」といった視点から議論する「対話の場」のことを指す。授業は、座学とあわせてグループワーク(実践)を軸とした講義形式である。		
担当講師	益川 浩一(地域協学センター 教授)ほか	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1C講義室
注意事項	講義内容(フューチャーセンターへの参加、企画実施)によっては学外で行うこともある。月曜の5限を基本とするが、フューチャーセンターへの参加や企画実施に応じて変則的に開講することもある。学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

9. まちづくりリーダー実践 [高校生のみ受講可能]

科目内容	前学期「まちづくりリーダー入門」のゲスト講師が提示する活動内容の中から、受講生が希望する活動内容を選び、チーム毎にゲスト講師とともに活動する。地域社会での活動を通して、まちづくりリーダーとして必要不可欠な「何事にも主体的に協働する姿勢や態度」を身に付けることを最大の目標とする。さらに、地域社会における次の挑戦につなげる。		
担当講師	高木 朗義(社会システム経営学環 教授)ほか	初回講義日	7月30日(火)
曜日・時限	ホームページ内の「授業の開催日程」をご覧ください		
受講方法	対面授業	講義場所	未定
注意事項	この授業は夏期休暇中から始め、チーム毎にゲスト講師と日程調整して、地域社会で活動することを基本とする。		

### 10. ドイツ語Ⅰ【月曜日・3限】

科目内容	この授業では、ドイツ語によって情報や知識を発信・受信できるような能力の習得を目標としています。文法を中心にドイツ語の基礎を学びます。講義スタイルではなく、グループ学習やゲーム、歌のテキストを通して、楽しく勉強することを目指します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン (地域科学部 准教授)	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D講義室
注意事項	必ず『独和辞典』を持参してください。 学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

### 11. ドイツ語Ⅰ【月曜日・4限】

科目内容	10.ドイツ語【月曜日・3限】と同じ内容のものを、時限を変えて講義します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン (地域科学部 准教授)	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D講義室
注意事項	必ず『独和辞典』を持参してください。 学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

### 12. ドイツ語Ⅱ【火曜日・1限】

科目内容	この授業では、ドイツ語によって情報や知識を発信・受信できるような能力の習得を目標としています。文法を中心にドイツ語の基礎を学びます。講義スタイルではなく、グループ学習やゲーム、歌のテキストを通して、楽しく勉強することを目指します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン (地域科学部 准教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D講義室
注意事項			

### 13. ドイツ語Ⅱ【水曜日・2限】

科目内容	12.ドイツ語Ⅱ【火曜日・1限】と同じ内容のものを、時限を変えて講義します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン (地域科学部 准教授)	初回講義日	10月2日(水)
曜日・時限	水曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D講義室
注意事項			

### 14. フランス語Ⅰ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】

科目内容	生活における実際のシチュエーション(天気や昨日の出来事など)をフランス語で表現することにより、基本の文法や発音を学びます。具体的には、4人程度のグループを作り、出された簡単なクイズの答えを一緒に考えることによって理解度を確認。フランス語の歌、会話のビデオなども使用する。学習した内容はまとめてWEBサイトに載せる予定。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	10月2日(水)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30) / 水曜日・2時限目(10:30~12:00)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36講義室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。 学年暦より、10/15(火)は本講義があります。		

### 15. フランス語Ⅰ【月曜日・4限 / 火曜日・1限】

科目内容	14.フランス語Ⅰ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】と同じ内容のものを、曜日・時限を変えて講義します。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:45~16:15) / 火曜日・1時限目(8:45~10:15)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36講義室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、11/6(水)は本講義があります。		

### 16. フランス語Ⅱ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】

科目内容	生活における実際のシチュエーション(天気や昨日の出来事など)をフランス語で表現することにより、基本の文法や発音を学びます。具体的には、4人程度のグループを作り、出された簡単なクイズの答えを一緒に考えることによって理解度を確認。フランス語の歌、会話のビデオなども使用する。学習した内容はまとめてWEBサイトに載せる予定。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	12月2日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30) / 水曜日・2時限目(10:30~12:00)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36講義室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、1/9(木)は本講義があります。		

### 17. フランス語Ⅱ【月曜日・4限 / 火曜日・1限】

科目内容	16.フランス語Ⅱ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】と同じ内容のものを、曜日・時限を変えて講義します。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	12月2日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:45~16:15) / 火曜日・1時限目(8:45~10:15)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36講義室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、1/9(木)は本講義があります。		

### 18. ロボット工学

科目内容	ロボットは、人間に近い器用さで作業を行う段階に近づきつつあり、人間社会に大きなインパクトを与えている。これに伴い、ロボティクスという工学分野が形成されてきた。ロボティクスの基礎となるのはロボットの運動学と動力学のモデリング及びその制御である。本科目では、ロボットの基礎知識を習得することを狙い、ロボットの運動学と動力学のモデリング及びその制御に関する基礎を講義する。		
担当講師	山田 貴孝(工学部 教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 102講義室
注意事項	※テキスト:『ロボット工学の基礎(第3版)』/川崎 晴久/森北出版/4627913837		

### 19. 機械学習

科目内容	本講義では、人工知能技術のひとつである機械学習に着目する。機械学習は、実世界のデータを数学・統計学に基づくモデルにより表現し、新たなデータに対する予測や判別、可視化などを行う手法である。本講義では、機械学習の基本的な枠組みと統計的機械学習の手法を説明し、活用事例を紹介する。		
担当講師	周 向栄(工学部 准教授)	初回講義日	10月3日(木)
曜日・時限	木曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 106講義室
注意事項	毎回ではありませんが、パソコン持参での参加が望ましいです。パソコンを利用できる環境があれば、より効果的に授業内容を学ぶことができます。		

## 20. 航空宇宙生産技術(品質工学)

科目内容	企業での“品質不具合”は企業の命取りになり、“品質”は企業の最重要課題である。そのために、技術者は「品質力」を有することが必須である。本『品質工学』では、この一流の企業の一流の技術者に必須である「品質力」とそれを支える『17の品質手法』を学び、身に付けた人材となることを目標としている。		
担当講師	皆川 一二(工学部 非常勤講師)	初回講義日	10月7日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	ZOOMを利用したライブ配信(可能な限りカメラオンで受講願います)		
注意事項	※テキスト:『品質の教科書』/皆川 一二/日経BP社/978-4-296-10705-6 基本的には15回全講義を受講していただくようお願いいたします。 学年暦より、10/15(火)、11/6(水)および1/9(木)は本講義があります。		

## 21. 航空宇宙生産技術(経営工学)

科目内容	将来、みなさんが製造業で働いたり、起業して経営者になるときに役立つように、企業経営における意思決定や業績管理のための管理会計や原価計算の知識を学びます。初歩的なテキストで基礎知識を身に付け、典型的な例題で計算練習をし、自動車産業や航空機開発のコストマネジメントなどのケースも補足しながら、実務への適用例も学びます。		
担当講師	丸田 起大(工学部 非常勤講師) コーディネーター:伊藤 和晃(工学部 教授)		
曜日・時限	金曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	Teamsを利用したライブ配信	初回講義日	10月4日(金)
注意事項	※テキスト:『1からの管理会計』/國部克彦・大西靖・東田明/中央経済社/450233121X 学年暦より、1/15(水)は本講義があります。(オンデマンド配信の予定)		

## 22. 野生動物管理学入門

科目内容	本授業では、主として国内における野生動物管理上の諸問題(歴史的・社会的背景を含む)を紹介するとともに、その解決に貢献し得る保全生物学的な知識・技術に関わる基礎事項を講じる。これにより、野生動物をめぐる諸対策の現場で活躍し得る人材の「基盤形成」を目指す。		
担当講師	鈴木 正嗣(応用生物科学部 教授)ほか	初回講義日	10月4日(金)
曜日・時限	金曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング	講義場所	応用生物科学部棟 101講義室
注意事項	学年暦より、1/15(水)は本講義があります。		

## 23. 経営戦略論

科目内容	本講義では、最初に経営学の基礎を復習し、企業を取り巻く内外の環境や組織構造、組織文化を踏まえ、企業の事業戦略、企業戦略の基本を修得し、最後はゲスト講師を招いてリアルな戦略について講演いただく。また各回の後半は数人でグループディスカッションを行い、講義での気づきを確認する。		
担当講師	柴田 仁夫(社会システム経営学環 准教授)	初回講義日	10月2日(水)
曜日・時限	水曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部 多目的教育・研究棟 102講義室
注意事項	※テキスト:『1からの戦略論 第2版』/嶋口充輝・内田和成・黒岩健一郎編著/碩学舎/ISBN978-4-502-16741-6		

## 24. 都市形成史(産業史)

科目内容	本講義では、古代から現代にいたり、都市がいかにして成立し、機能を発達させてきたのかについて、基盤施設や都市デザインとそれが支えた産業に着目し、その成立の必然について議論し、今後の都市経営のあり方を考えるための素養を身に付けることを目的とする。		
担当講師	出村 嘉史(社会システム経営学環 教授)	初回講義日	10月4日(金)
曜日・時限	金曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1D講義室
注意事項	学年暦より、1/15(水)は本講義があります。 10/25、11/18、12/13の講義はオンデマンドにて開催する可能性があります。		

## 25. サプライチェーンマネジメント論

科目内容	サプライチェーン・マネジメント(SCM)は、生産・流通・販売の供給連鎖を全体管理することであり、ロジスティクスの概念が基本となる。本講義ではSCMの基礎理論と応用的技法、さらには全体最適化理論を活用した物流および情報管理について学習する。特に、生鮮食品(青果物)や穀物(米)を中心に、物流、商流、情報流の全体管理を総合的に学び、ロジスティクス概念に基づいたSCMの徹底理解を目指す。		
担当講師	前澤 重禮(社会システム経営学環 特任教授)	初回講義日	10月1日(火)
曜日・時限	火曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 ID講義室
注意事項			

朝日大学

自動車による通学は禁止です。(どうしても必要な場合は、民間駐車場を借りてください。)



## 26. 法思想史B

科目内容	法思想史Bは、基礎法学の1つとして実定法を異なる角度から照らし出し、その理解を促進する役割をもつ。本講義では、20世紀の米国を中心に発達した法の学際研究の中から、その代表格である「法と経済学」(Law and Economics; Economic Analysis of Law)を中心に解説する。		
担当講師	椎名 智彦(法学部 准教授)	初回講義日	9月30日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:55~16:25 全15回)		
受講方法	対面授業 ディスカッション、ディベート、討議、ICTを活用した双方向型授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6504講義室
注意事項	1月14日(火)は月曜日の13回目、1月15日(水)は月曜日の14回目の授業を実施します。 テキスト:スライドおよびプリントをもとに授業を進める。		

## 27. 流通システム論

科目内容	流通システムは、生産から消費までの一連の過程において構成されるサプライ・チェーンの要素全体を指す。これまで管理のための合理化・標準化が求められつづけてきた。業務革新を通じて、従来型の取引慣行を踏まえ、製造から消費までのサプライ・チェーンの全てに渡るトータル業務が進展している。本講義では、研究員としての物流企業勤務時の経験も交えながら、小売業の変革、新しい情報技術、業界の再編成などトピックを踏まえて流通システムを概説する。		
担当講師	土井 義夫(経営学部 教授)	初回講義日	9月30日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:10~14:40 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6502講義室
注意事項	1月14日(火)は月曜日の13回目、1月15日(水)は月曜日の14回目の授業を実施します。 テキスト:満園勇『商店街はいま必要なのか「日本型流通」の近現代史』、講談社現代新書、2015、4062883252		

## 28. リーダーシップ論

科目内容	リーダーシップを実践する際の裏付けとなる理論を体系的に学習する。変化に富む現代において、組織を素早く適応・変革することのできる人材、または社会に変化を生み出すことのできる人材になるために必要なリーダーシップ理論を学習する。		
担当講師	庄司 直人(保健医療学部 教授)	初回講義日	9月25日(水)
曜日・時限	水曜日・4時限目(14:55~16:25 全15回)		
受講方法	対面授業 アクティブラーニング	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	※テキスト:都度紹介する		

初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。  
 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。  
 駐車場許可証を発行いたします。



29. 社会・集団・家族心理学

科目内容	自己や他者を認知する際の思考の様式、他者とのコミュニケーションによる関係の形成や態度の変容、他者が存在することによるパフォーマンスへの影響、集団のダイナミクス、多様な家族の形とそのリスク要因等について学ぶ。		
担当講師	吉田 琢哉(教育学部 教授)	初回講義日	9月23日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館2階 7204講義室
注意事項			

30. 国文学各論 I

科目内容	『小倉百人一首』を通して、古典文学に関する知識・理解を深めることを目的とする。変体かなの基礎、和歌の修辞、『小倉百人一首』成立の背景・受容史について講義を行った上で、くずし字で書かれた和歌をよむグループワークを行う。また、各回二、三首程度を取り上げて、解説する。さらに、「「独楽吟」を使って短歌をつくる」という学習活動を取り入れる。		
担当講師	大石 真由香(教育学部 専任講師)	初回講義日	9月25日(水)
曜日・時限	水曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 9号館1階 9104講義室
注意事項			

31. 幾何学特論

科目内容	小学校・中学校・高等学校・大学3年時までに学習した幾何学などの必要な部分を復習しながら、交点・共線などの図形の色々な位置的性質を学習する。ここにおいて、小中学校での教育に資すべく、解析幾何学的(座標的)取り扱いだけでなく初等幾何学的取り扱いを行う。		
担当講師	福田 茂隆(教育学部 教授)	初回講義日	9月26日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館2階 7202講義室
注意事項			

32. 体育学基礎Ⅱ(心理)

科目内容	運動・スポーツ心理学の基礎から応用までの幅広い分野について、身近な例を取り上げながら、日常の生活場面で見られる具体的な例を取りあげて説明し、受講者が運動・スポーツ心理学の諸テーマを自分の身近な問題として考え、理解を深められるよう促す。		
担当講師	煙山 千尋(教育学部 准教授)	初回講義日	9月20日(金)
曜日・時限	金曜日・1時限目(9:00~10:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館2階 7204講義室
注意事項			

33. 中国研究Ⅱ

科目内容	本講義のテーマを「東亜詩文学」とする。まず風土と文化、言語と文字との関係について概述した後、特に中国を中心とした東アジア地域の文化を知る手がかりとして神話・歴史、季節、家族、恋愛等の項目に分けて漢詩を講じ、その世界観を理解する。また、とくに美濃国は古来より優れた漢詩人を輩出してきた「詩の国」であることに着目し、郷土について再認識する。		
担当講師	横久保 義洋(外国語学部 准教授)	初回講義日	9月20日(金)
曜日・時限	金曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館2階 6204講義室
注意事項			

初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。  
 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。  
 駐車場許可証を発行いたします。



### 34. イギリス研究Ⅰ

科目内容	「イギリス」とは何か、という基本的な知識の整理に始まり、イギリスの歴史と文化、現代の姿を理解するためにテキストの各項目に沿って講義を進めていく。最終回に行われる理解度確認テストのほかに、毎回小テストを行い、授業内容を自分でまとめた小レポートの提出をする。コースの最後に任意の項目についてのレポートを課すので学生は自主的にテキストを読み、情報を整理し分析を試みることが求められる。		
担当講師	四戸 慶介(外国語学部 専任講師)	初回講義日	9月20日(金)
曜日・時限	金曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館3階 6301講義室
注意事項			

### 35. エコマース論Ⅱ

科目内容	企業間電子商取引を中心に講義します。E-ビジネス導入によって様々な業界で、様々な成功事例があります。大企業・中小企業、製造業・流通業、第一次・第二次・第三次産業、企業間・企業消費者間などその形は様々です。本講義では、ビジネスの様々な側面での電子化、IT化、Eコマース化を題材に、成功の方策を検証します。電子商取引環境下でのビジネスに関する成功事例研究です。		
担当講師	河野 公洋(経済情報学部 教授)	初回講義日	9月26日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館3階 333講義室
注意事項			

### 36. 経済の現場から

科目内容	【本授業は日本エコシステム株式会社の寄附講座として開講されます】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業が取り巻く利害関係者に対して社会から要請されることは何か仕組みを理解する。</li> <li>・実際に経営に関与している経営者による講義を通じて経営の真髄を理解する。</li> <li>・M&amp;Aの仕組みや有価証券報告書の読み方等を理解する。</li> </ul>		
担当講師	稲生 篤彦(経済情報学部 非常勤講師(日本エコシステム(株)))	初回講義日	9月26日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
注意事項	寄附講座として開講を予定しているため、講義テーマが変更となる場合があります。		

### 37. グローバルマネジメント

科目内容	企業は、経営のグローバル化に伴い、経営面でどのような問題に直面し、国際的に適応しているのか。歴史的な経緯を踏まえて、国際比較しながら、基本課題につき企業行動や経営戦略を解説します。また、中国の世界工場化と世界の市場化、日本産業の空洞化、アジア地域での産業協力と棲み分けなど重要な課題にも具体的に最近の企業事例で概説します。		
担当講師	河野 公洋(経済情報学部 教授)	初回講義日	9月26日(木)
曜日・時限	木曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館3階 333講義室
注意事項			

## 岐阜聖徳学園大学短期大学部

### 38. 仏教の生命観

科目内容	古来より人類が探求してきた「生命とは何か」というテーマについて、諸宗教や科学思想などを概観することより始め、特に仏教思想における生命観を中心に考察します。		
担当講師	蛭川 祥美 (幼児教育学科 教授)	初回講義日	9月26日(木)
曜日・時限	木曜日・3時限目(13:10~14:40 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 2号館6階 265講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

## 岐阜工業高等専門学校

### 39. 先端数学入門

[高校生受講可能]

科目内容	これまで学校で習う数学ではあまり取り上げられない「実用的な数学」を様々なトピックに分けて解説するので、数学が現代社会に深く根付いていることが認識できるようになる。高校の数学の基礎知識があることが望ましい。		
担当講師	中島 泉 (一般科目 教授) ほか	初回講義日	10月17日(木)
曜日・時限	毎週木曜日 17時00分~18時30分 (対面・遠隔配信授業 6回、eラーニング 全16回)		
受講方法	対面授業、テレビ会議授業、eラーニング	講義場所	【主会場】図書館2階 情報処理センター演習室3 【遠隔会場】図書館2階 情報処理センター演習室2
注意事項	すべての授業をeラーニングで受講することもできますが、1~6回の授業は対面授業、遠隔配信授業でも受講できます。eラーニング授業用アカウント発行前でも対面・遠隔での受講ができます。eラーニング授業では、国立高等専門学校機構のLMSでの授業が受講できます。【コンテンツ作成年度:令和6年度】		

### 40. 先端実験入門

[高校生受講可能]

科目内容	日常では体験することができない、多様な分野の科学実験を、インターネットを通じて体験的に習うことで、偏りのない科学の知識を学ぶことを目的とする。講義では、様々な領域の基礎的な実験を、1回ごとに読み切り型に構成された内容として習う。それぞれが違うトピックスのため、興味あるテーマだけ選択して受講することもできる。高校の科学実験の基礎知識があることが望ましい。		
担当講師	小川 信之 (建築学科 教授) ほか	初回講義日	10月17日(木)
曜日・時限	毎週木曜日配信(全19回)		
受講方法	eラーニング		
注意事項	eラーニング授業では、国立高等専門学校機構のLMSでの授業が受講できます。日付は学内の行事等の都合で変更となる場合もあります。【コンテンツ作成年度:令和6年度】		

## 岐阜県立森林文化アカデミー

### 41. 木造建築構造設計演習(許容応力度計算)

[高校生受講可能]

科目内容	2階建て木造住宅のモデルプランを通じて、木造建築の許容応力度計算を手計算で演習します。木造建築の許容応力度計算の流れを知ることが目的です。講義+計算演習で進めます。		
担当講師	小原 勝彦 (教授) ほか	初回講義日	11/9(土)、11/10(日)のいずれか
曜日・時限	配信予定日:2024年11月9日(土)~2025年1月20日(月)		
受講方法	eラーニング	於:森林文化アカデミー ※ガイダンス時にプリント配布。開催時間は後日連絡。	
注意事項	建築に関する基本的な知識を有すること。履修登録者に講座のURLを御案内します。 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」(日本住宅・木材技術センター)をテキストとして使用しています。各自購入をお願いします。		

## 【受講にあたっての諸注意】



### ☆ 受講について

・受講方法は、授業が始まってからは受講生の都合での変更を基本的にお断りしております。ご承知願います。

・社会人公開授業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑応答には応じかねる場合がございます。また、受講にあたっては、担当教員の指示に従っていただき、正規学生の学習の妨げにならないようにご配慮ください。

・各学校の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない行為等を行った場合には受講を停止することがあります。受講を停止された場合であっても、既に納入された受講料は返還できませんのでご承知願います。

### [受講に際しての禁止事項]

1. eラーニング授業を受ける際にお伝えする「ID」と「パスワード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。

2. 授業で教員に提供された資料や動画などは、著作権の関係で受講生にのみ公開されています。授業資料や動画などを、ご自身以外の第三者に見せたり、インターネット上（SNSやメール等）へ転載・転送することは絶対に行わないでください。

3. 授業の様子を担当教員・出席者の許可なく写真などで記録し、インターネット上（SNSやメール等）で公開することは絶対に行わないでください。

### ☆ 授業について

・授業は、週1回の計15回を基本としていますが、科目によって回数が異なる場合があります。また、教務上の事情等により授業回数や内容、形式に変更が生じる場合がございます。

・担当教員の都合により、休講や補講を行う場合があります。緊急の場合はできる限り電話等によりご連絡をいたしますが、行き届かない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

・社会人公開授業は単位認定を行いませんので、原則としてレポートの提出やテストを受ける必要はありませんが、提出や受験を希望する場合は担当教員とご相談ください。

・単位認定を希望される方は、各学校の「科目等履修生」制度をご利用ください。

### ☆ その他

・駐車スペースに限りがある学校もございますので、可能な限り公共の交通機関等をご利用ください。なお、構内で事故や盗難が起きた場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

### ☆ 個人情報の取り扱いについて

社会人公開授業申し込み等で取得した個人情報については、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、社会人公開授業の運営及びネットワーク大学コンソーシアム岐阜からのイベント情報の送付以外の目的には使用いたしません。

下記のとおり令和6年度後学期 社会人公開授業に受講申込みします。

氏名	フリガナ		年齢	性別
			歳	
電話番号	※日中連絡の取れる電話番号をご記入ください		メールアドレス	※@gifu-uc.jp からのメールを受信可能にしてください
住所	〒 -			
職業	<input type="checkbox"/> コンソ加盟機関教職員 (機関名: ) <input type="checkbox"/> 学生 ( 学校 年 )			
	今後、講義や講座情報等をご案内するために、氏名、住所等を利用させていただいてもよろしいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない			

◆社会人公開授業 ※受講料は1科目(1受講方法)につき 社会人:5,000円(コンソ加盟機関教職員は無料) 高校生:無料

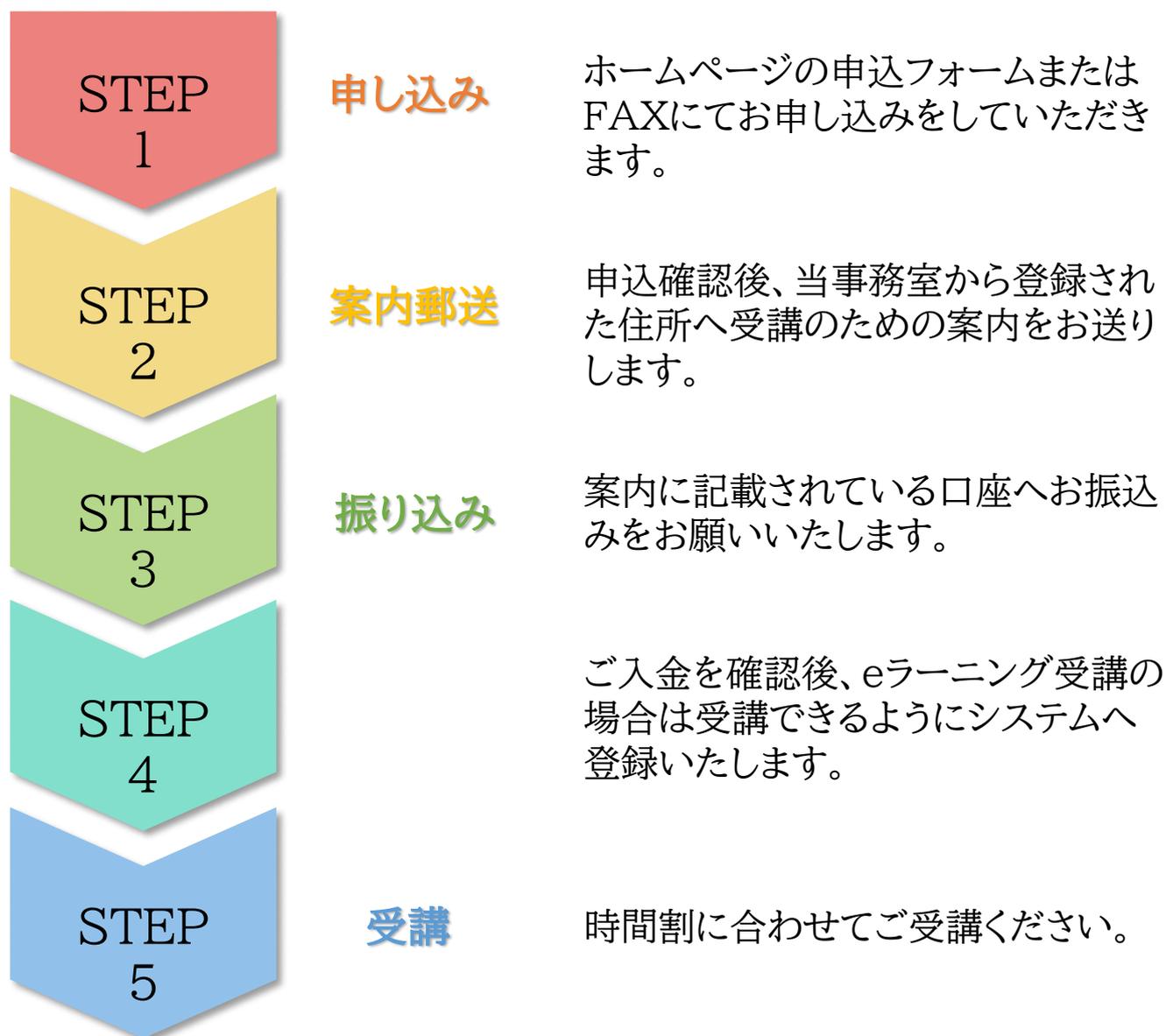
担当校	科目名	受講方法 <input type="checkbox"/> 印を記入	備考欄
岐阜大学	中国・朝鮮半島史(中国史)	<input type="checkbox"/> 対面	高校生受講可
	現代社会論(社会の基盤)	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
	化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ)	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
	教養の生物学(ヒトのからだ)	<input type="checkbox"/> 対面	高校生受講可
	教養の宇宙地球科学(ESD入門)	<input type="checkbox"/> 対面	高校生受講可
	地域社会と災害	<input type="checkbox"/> 対面	高校生受講可
	古今のものづくり	<input type="checkbox"/> eラーニング	中高生のみ受講可
	フューチャーセンター入門	<input type="checkbox"/> 対面	高校生受講可
	まちづくりリーダー実践	<input type="checkbox"/> 対面	高校生のみの受講可
	ドイツ語Ⅰ【月曜日・3限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	ドイツ語Ⅰ【月曜日・4限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	ドイツ語Ⅱ【火曜日・1限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	ドイツ語Ⅱ【水曜日・2限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	フランス語Ⅰ【月曜日・3限/水曜日・2限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	フランス語Ⅰ【月曜日・4限/火曜日・1限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	フランス語Ⅱ【月曜日・3限/水曜日・2限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	フランス語Ⅱ【月曜日・4限/火曜日・1限】	<input type="checkbox"/> 対面	
	ロボット工学	<input type="checkbox"/> 対面	
	機械学習	<input type="checkbox"/> 対面	
	航空宇宙生産技術(品質工学)	<input type="checkbox"/> Zoomを利用したライブ配信	
	航空宇宙生産技術(経営工学)	<input type="checkbox"/> Teamsを利用したライブ配信	
	野生動物管理学入門	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> eラーニング	
経営戦略論	<input type="checkbox"/> 対面		
都市形成史(産業史)	<input type="checkbox"/> 対面		
サプライチェーンマネジメント論	<input type="checkbox"/> 対面		
朝日大学	法思想史B	<input type="checkbox"/> 対面	
	流通システム論	<input type="checkbox"/> 対面	
	リーダーシップ論	<input type="checkbox"/> 対面	
岐阜聖徳学園大学	社会・集団・家族心理学	<input type="checkbox"/> 対面	
	国文学各論Ⅰ	<input type="checkbox"/> 対面	
	幾何学特論	<input type="checkbox"/> 対面	
	体育学基礎Ⅱ(心理)	<input type="checkbox"/> 対面	
	中国研究Ⅱ	<input type="checkbox"/> 対面	
	イギリス研究Ⅰ	<input type="checkbox"/> 対面	
	Eコマース論Ⅱ	<input type="checkbox"/> 対面	
	経済の現場から	<input type="checkbox"/> 対面	
グローバルマネジメント	<input type="checkbox"/> 対面		
岐阜聖徳学園大学短期大学部	仏教の生命観	<input type="checkbox"/> 対面	
岐阜工業高等専門学校	先端数学入門	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 遠隔 <input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
	先端実験入門	<input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
岐阜県立森林文化アカデミー	木造建築構造設計演習(許容応力計算)	<input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可

キ  
リ  
ト  
リ  
線



# Flow of a procedure

－手続きの流れ－



# Access



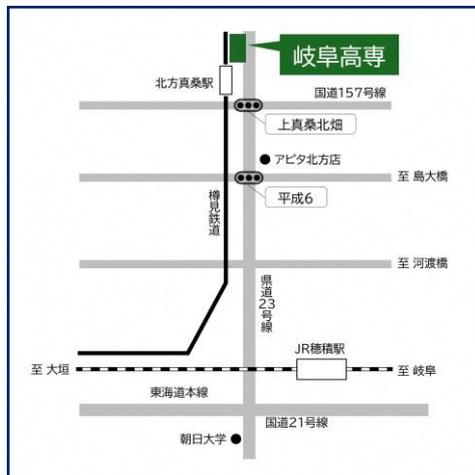
岐阜大学  
〒501-1193  
岐阜市柳戸1番1  
TEL:058-230-1111(代)



朝日大学  
〒501-0296  
瑞穂市穂積1851  
TEL:058-329-1111(代)



岐阜聖徳学園大学  
〒501-6194  
岐阜市柳津町高桑西1-1  
TEL:058-279-0804(代)



岐阜聖徳学園大学短期大学部  
〒500-8288  
岐阜市中鶉1-38  
TEL:058-278-0711(代)



岐阜工業高等専門学校  
〒501-0495  
本巣市上真桑2236-2  
TEL:058-320-1211(代)



岐阜県立森林文化アカデミー  
〒501-3714  
美濃市曾代88  
TEL:0575-35-2525(代)



# Contact

## 問合先

岐阜大学  
教学企画課  
☎058-293-2135

朝日大学  
学事二課  
☎058-329-1079

岐阜聖徳学園大学  
羽島教務課  
☎058-279-3493

岐阜聖徳学園大学短期大学部  
岐阜教務課  
☎058-278-0731

岐阜工業高等専門学校  
学生課教務係  
☎058-320-1252

岐阜県立森林文化アカデミー  
教務課  
☎0575-35-2525

## 加盟大学一覧

岐阜大学  
岐阜県立看護大学  
岐阜薬科大学  
岐阜協立大学  
岐阜女子大学  
朝日大学  
岐阜聖徳学園大学

東海学院大学  
中京学院大学  
中部学院大学  
岐阜医療科学大学  
岐阜保健大学  
岐阜市立女子短期大学  
岐阜聖徳学園大学短期大学部

東海学院大学短期大学部  
中部学院大学短期大学部  
大垣女子短期大学  
中日本自動車短期大学  
高山自動車短期大学  
平成医療短期大学  
中京学院大学短期大学部

岐阜工業高等専門学校  
情報科学芸術大学院大学  
放送大学岐阜学習センター  
岐阜県立森林文化アカデミー